

海外自治体幹部交流協力セミナー2023（ニューヨーク事務所管内）

事業概要

地方交流事業テーマ： 将来を担う国際的に活躍する人材の育成について

海外参加者数： 8名

Larry Johnson (ラリー ジョンソン)
全米カウンティ協議会 (NACo) 元会長 / デカルブカウンティ コミッショナー
Natalie O'Donnell Wood (ナタリー オドネル ウッド)
全米州議会議員連盟(NCSL) 州政策研究 副会長
Stephen O'Brien (スティーブン オブライアン)
オンタリオ州自治体実務者協議会 (AMCTO) 会長 / ゲルフ市 シティ・クラーク兼ゼネラル・マネージャー
Mark Anthony Washington (マーク アンソニー ワシントン)
国際市・カウンティ支配人協議会 (ICMA) グランドラピッズ市 シティマネージャー
Mary Lou Pauly (メリー ルー ポーリー)
イサクア市 市長
Sean Slone (ショーン スローン)
州政府協議会 (CSG) シニアポリシーアナリスト
Carl Capua (カルロ カピュア)
国際姉妹都市連盟 (SCI) 副理事長 / フォートワース市 戦略イノベーションチーフ
Troy N. Hashimoto (トロイ ノボル ハシモト)
ハワイ州 上院議員

日程：

月日	内容
2/12(月)	○来日、オリエンテーション
2/13(火)	【東京セミナー】 ○講義：日本の地方自治（明治大学 木村俊介教授） ○外務省職員との意見交換会 ○総務省地域力創造審議官表敬、総務省職員との意見交換会 ○クレア主催歓迎レセプション
2/14(水)	【移動／岡山県における地方交流事業】 ○岡山県知事表敬、県施策説明 ○岡山県教育長表敬、県教育施策説明 ○岡山県主催歓迎レセプション
2/15(木)	【岡山県における地方交流事業】 ○視察：岡山城東高等学校、岡山後樂園、倉敷美観地区
2/16(金)	【岡山県における地方交流事業】 ○視察：岡山県立大学 ○帰国前意見交換会 ○クレア主催帰国前夕食会

2/17(土)	【移動／都内視察】 ○視察：東京スカイツリー
2/18(日)	○帰国

【 2月12日 (月) 】

参加者来日

ホテルにてセミナー概要の説明や事務連絡を行った。

【 2月13日 (火) 】

(1) 講義：日本の地方自治

明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 木村俊介教授による講義を受講した。参加者からは、日本の少子高齢化の理由や税制などについていくつかの質問があった。



(2) 外務省職員との意見交換会

外務省地方連携推進室の首席事務官から、地方との連携による総合的な外交力を強化するための地方連携推進室の取り組みについて説明いただいた。



(3) 総務省表敬、総務省職員との意見交換会

総務省の大臣官房地域力創造審議官を表敬訪問した後、総務省職員との意見交換を行った。

表敬では地域力創造審議官と、日本の教育や選挙の仕組みの海外との違いなどについて意見交換を行った。意見交換会では、海外への職員の派遣制度や世界を見る経緯の重要性などについて意見交換が行われた。



(4) クレア主催歓迎レセプション

新宿ワシントンホテルにて開催。参加者8名のほか、クリアから常務理事をはじめニューヨーク事務所赴任予定者など8名が参加した。



【 2月14日 (水) 】

(1) 視察：岡山県へ移動・岡山県知事表敬

岡山県へ到着後、岡山県知事への表敬が行われた。記念品交換の後に、知事からは岡山県とアメリカ、カナダとの関わり、今回のセミナーのテーマとも関わる教育施策の重要性、岡山県の見どころなどについてお話があった。



(2) 県施策説明

知事表敬に引き続き、県の国際課の職員による行政説明が実施され、岡山県の概要（人口や、県の組織、予算など）や国際交流の取り組みについて紹介をいただいた。参加者からは、岡山県の産業構造別の人口割合や県が実施する留学応援事業について質問があった。



(3) 岡山県教育長表敬及び教育施策説明

県職員による行政説明後、岡山県教育長への表敬が行われた。教育長からは、岡山県の教育施策とその歴史についてお話があった。教育長表敬に引き続き、教育委員会の職員から、県のグローバル人材の育成に関する取り組みや成果と課題について紹介をいただいた。参加者からは、アメリカでも同様に生じている教員不足についての質問や学校での AI 活用に関する質問があった。



(4) 岡山県主催歓迎レセプション

ANA クラウンプラザホテル岡山にて、岡山県主催の歓迎レセプションが行われた。副知事の挨拶と共に暖かい歓迎を受けた。岡山県産の日本酒や魚料理などが振舞われ、参加者は最後まで楽しい時間を過ごした。



【 2月15日 (木) 】

(1) 視察：岡山城東高等学校

午前中は、岡山城東高等学校を訪問した。学校概要やグローバル人材育成に関する取り組みについての説明を受けた後、実際に授業を見学し、生徒と交流した。また、最後には国際教養学類の生徒による英語でのプレゼンが行われ、グローバル社会で活躍する人材育成に励む岡山城東高校の取り組みに参加者は感銘を受けていた。



(2) 視察：岡山後楽園

午後からは、岡山後楽園を視察した。歴史的文化遺産として特別名勝に指定された庭園において、その歴史についての説明を受け、参加者は興味深そうに耳を傾けていた。江戸時代のおもかげが残る庭園には梅も咲いており、参加者は四季の移ろいを楽しむ日本の文化に触れることができた。



(3) 視察：倉敷美観地区

後楽園の視察後、岡山市から倉敷市へ移動し、倉敷美観地区を視察した。

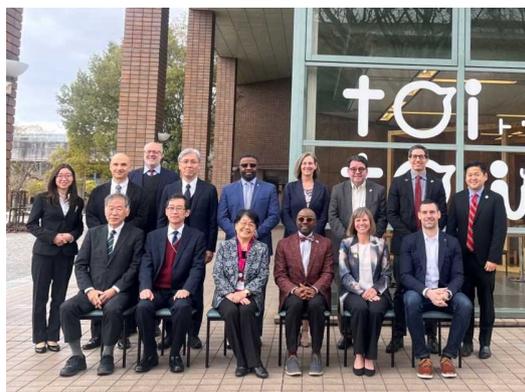
はじめに重要文化財である「語り座 大原本邸」で美観地区の説明を受けた後、人力車で地区内を散策し、参加者は江戸時代から続く日本の伝統的な美しい並みを楽しんだ。



【 2月16日（金） 】

(1) 視察：岡山県立大学

午前中は、岡山県立大学を訪問した。大学の概要、国際交流活動についての説明を受け、参加者からは姉妹提携校の選定方法等について質問があった。また、学生からカナダ留学の経験についてプレゼンが行われ、参加者は、今回のセミナーテーマである「将来を担う国際的に活躍する人材」が岡山県で育成されていること、そのような人材の重要性を実感することができた。



(2) 帰国前意見交換会

セミナーの締めくくりとして帰国前意見交換会を開催した。岡山県国際課長からのご挨拶をいただいた後、参加者全員が岡山県でのセミナーに関する意見や感想を述べた。

参加者からは、国境を越えて活躍する人材育成の大切さを岡山県が県内の学校と共有し、実践している点、県内の学校では海外を向いた活動だけでなく、学生の地域還元活動もあり、グローバルが実践されている点などが素晴らしく、非常に気付きの多いセミナーであったとの意見があった。

また、互いの教育システムの違い等について意見交換がされ、貴重な交流の機会となった。



(3) 帰国前夕食会

最後に、岡山県職員と帰国前夕食会が開かれた。岡山県国際課長をはじめ、教育関連部署の職員や国際交流員に出席していただいた。参加者は岡山県での滞在について振り返りながら、楽しい夕食会を過ごすことができた。



【 2月17日 (土) 】

(1) 視察：東京都へ移動／東京スカイツリー視察

参加者は岡山県から東京に移動後、午後からは東京スカイツリーを視察し、展望デッキから一望できる東京の街並みを楽しんだ。



【 2月18日 (日) 】

参加者帰国